

# 令和6年度第1回協和地域協議会会議録

令和6年5月10日

協和地域協議会

# 令和6年度第1回協和地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■次第	1
■開会	2
■職員紹介	2
■会長挨拶	2
■会議録署名委員の指名	2
■報告	
(1) 令和6年度支所行政組織等について	2
(2) 令和5年度地域協議会の実績並びに 令和6年度地域協議会開催日程について	3
(3) 令和5年度地域粋事業の実績報告並びに 令和6年度地域粋事業の実施予定について	3
(4) 協和地域の行事予定等について	3
■その他	4
■閉会	9

# 令和6年度 第1回協和地域協議会 会議録

---

■日 時：令和6年5月10日（金） 午後3時00分

■会 場：協和支所4階 大会議室

■出席委員：10名

伊藤 慎一、武田 春樹、安田 正一、佐川 亜希子、  
滝沢 洋子、新山 千加子、茂木 靖雄、加藤 弘栄、  
豊嶋 一郎、今野 幹雄

■欠席委員：4名

武藤 秀一、藤原 保子、茂木 美竹、今野 珠希

■出席職員：7名

俵谷 憲朗（協和支所長）、佐川 亜希子（市民サービス課長）、  
佐川 悦章（農林建設課長）、阿部 成吾（協和公民館長）、  
高橋 完（西仙北・協和建設水道事務所長）、  
進藤 加奈恵（地域活性化推進室主査）、千葉 桜子（地域活性化推進室主事）

■次 第

- 1 開会
- 2 職員紹介
- 3 会長挨拶
- 4 報告
  - (1) 令和6年度支所行政組織等について
  - (2) 令和5年度地域協議会の実績並びに令和6年度地域協議会開催日程について
  - (3) 令和5年度地域枠事業の実績報告並びに令和6年度地域枠事業の実施予定について
  - (4) 協和地域の行事予定等について
- 5 その他
- 6 閉会

---

(午後 2 時 55 分 開会)

○事務局（地域活性化推進室）（以下「事務局」と表記）

本日は、大変お忙しいところ、ご出席くださいまして、誠にありがとうございます。ただいまから令和 6 年度第 1 回協和地域協議会を開会いたします。

まず初めに、この度の人事異動により地域協議会へ出席する職員が変わりましたので、支所長が紹介いたします。

○俵谷支所長（以下「支所長」と表記）

【職員の紹介】

○事務局

主催者を代表しまして、伊藤会長が皆様にごあいさつを申し上げます。

○伊藤 慎一 会長（以下「会長」と表記）

新年度を迎えまして初めての協議会となります。ほとんどが昨年度の実績や今年度の計画、そういったものが今日の議題になるようですので、最後までよろしくご検討願います。終わります。

○事務局

本日は、委員定数 14 人中 10 人と、2 分の 1 以上の方が出席されておりますので、大仙市地域自治区の設置等に関する条例第 8 条第 3 項の規定により、会議は成立していることをご報告いたします。

このあとは、次第に則りまして、大仙市地域自治区の設置等に関する条例第 8 条第 4 項の規定により、伊藤会長が議事進行を務めます。

○会長

それでは、次第に入る前に「会議録署名委員の指名」をさせていただきたいと思います。茂木 靖雄 委員、それから 豊嶋 一郎 委員 をお願いします。

それでは、次第に従いまして進めてまいります。(1)令和 6 年度支所行政組織等について、支所長よりお願いします。

○支所長

【説明】 (1) 令和 6 年度支所行政組織等について（資料 1）

○会長

ありがとうございました。ただいまの報告について、何かご質問はございませんでしょうか。

(質問・意見なし)

なければ、(1)令和6年度支所行政組織等について、を終了します。

続いて、(2)令和5年度地域協議会の実績並びに令和6年度地域協議会開催日程について、進藤主査より報告をお願いします。

○地域活性化推進室 進藤主査

【説明】(2)令和5年度地域協議会の実績並びに令和6年度地域協議会開催日程について(資料2)

○会長

ありがとうございました。この件について、何かご質問はございませんでしょうか。

(質問・意見なし)

なければ、(3)令和5年度地域枠事業の実績報告並びに令和6年度地域枠事業の実施予定について、千葉主事よりお願いします。

○地域活性化推進室 千葉主事

【説明】(3)令和5年度地域枠事業の実績報告並びに令和6年度地域枠事業の実施予定について(資料3)

○会長

ありがとうございます。前年度の地域枠事業の実績報告、そして今年度の実施予定についての報告でありました。何かご意見、ご質問ございませんでしょうか。

(質問・意見なし)

なければ進めてまいります。(4)の協和地域の行事等について、俵谷支所長よりお願いします。

○支所長

【説明】(4)協和地域の行事等について(資料4)

○会長

ただいまの報告について、何かご質問ございませんでしょうか。

○安田 正一 委員（以下「安田委員」と表記）

これに追加してもらいたいのですが、4月27日に淀川振興協議会の総会を淀川分館で開催しています。

○会長

では、これに追加してもらおうということで、4月27日ですね。

他にありませんでしょうか。

（質問・意見なし）

なければ、「5 その他」に移ります。委員の皆様からご質問、お話しはないでしょうか。

○加藤 弘栄 副会長（以下「副会長」と表記）

委員の加藤弘栄です。中学校から来ておりますが、このたび各集落様に中学校の運動部と文化部等の活動に際して、集落のほうから補助していただけるようお願いの文書を出させていただきました。皆様から補助していただき、大変助かっております。

学校運営協議会については、公民館が事務局になってもらっておりますが、これから一番懸案となってくるのが、中学校の部活動が今後、地域移行という形をとり、土日の練習等を地域の指導者に見ていただくことになることです。今現在、テニス部はOBの方に見ていただいております、バレー部はクラブチームを作りまして、地域の方に移っています。今年度、地域移行80%を目指し、来年度には100%、土日は地域の方々に見てもらおうという形にしたいという国の方針になっております。

学校運営協議会だけで話し合っても地域のことがわからないのと、コミュニティスクールという形で地域に開かれた学校にしていきたいということになっていきますので、この中にもメンバーが何人かいますが、コミュニティスクールと、この地域協議会のメンバーで勉強会をして、今後、地域の方に部活動の指導をお願いする状況になった際に、この地域にはこういう人がいるだとか、こうしたらうまくいのではないかなどのお話できればと。地域協議会としても全体研修会もありますので、そうしたものにも組み合わせてもらえればと思います。

今年もあったのですが、小学校から中学校に上がる際に一番懸念されるのが、この協和地域に入りたい運動部がなかったから、例えば学校を変える、そういう

こともあって、せっかくいる子どもたちが別のほうに移ってしまうということもあります。地域でいろいろな運動部、もしくは文化部もできるようになればもっと活性化していくと思いますので、様々なメンバーで話し合いができればということはこの地域協議会にもお願いしたいなと思います。以上です。

○会長

これに関してどうですか。

○安田委員

今の中学校の部活動の地域移行の問題、この背景には先生方の働き方改革というものが底辺にあるわけで。子どもが減っていく中でも、土日の練習は先生方が協力して今までやってきていました。

私は協和のスポーツクラブの会長をやっており、大仙市内のスポーツクラブの連絡協議会の会長もやっています。その中で教育委員会が主催してやっている大仙市の地域移行推進本部というものがあって、なかなか今の問題は難しいんですよ。受け皿がないということ、会場の問題、予算の問題、いろいろ詰めていけば調整が大変難しい。弘栄さんが言った通り、文科省では来年あたりで100%にしたい、県のほうでもそういった話はしているが、なかなか現実はそうはいかず、どこの地域でも共通しています。湯沢のほうが進んでいるという話はあるが、基本的な考え方をしっかりしていかないと、とんでもない方向に行ってしまうと大変だなと。あまり結論が出せない状況。そういう状況であることをお話ししておきたいと思います。

○今野 幹雄 委員（以下「今野委員」と表記）

中学校の現状はあまりわからないのですが、新聞等を見ると協和中と他の中学校との合同チームが見受けられます。協和地域を超えた大きい地域でのチームづくり、そちらのほうにも進んでいるのですか。合同チームが結構多いようなので、現状はどうなっているものなのでしょうか。

○安田委員

中体連の大会は、今まで学校単位のチーム編成だったが、それを子どもがいないから合同チームにしようかなという話もあり、そこまで認定するとなると壁がありそうな気がします。必ずしも合同チームがだめということではなく、子どもが少ないからある程度の柔軟性は持っているようですが。

○今野委員

現状では合同チームで出ているところが結構ありますよね。

○副会長

子どもたちの数が少ないので、例えば野球部であれば南外中、バスケットであれば平和中と組んでいます。

○今野委員

その年によって変わったりもしますよね。

○副会長

人数が不足しているところ同士で組み合わせている形です。

中学校の部活動に入らず、例えばシニアの野球をやりたいという子がいたり、バレーであればクラブチームをつくって、クラブチームで頑張っていくという子もいます。ただ、全体がそうなると中学校選びで選ばないで、放課後の部活動はクラブチームに移っていくというのがこれからの理想なのかなと。学校でもおそらくこれから部活動は減っていくのかなと思いますが、学校がなければできない部活もあります。子どもたちが少なくなっているというのが一番の原因かと思います。

○安田委員

今、中学生は何人いるのか。70人くらいか。

○副会長

76人です。

○会長

去年までは90何人くらいいなかったか。

○副会長

30人近く減ってしまいました。

○今野委員

現状で中学校の部活は何がありますか。

○副会長

今は野球、女子バスケット、テニス、吹奏楽。それだけです。

○今野委員

バレーは部活ではなく、クラブチームということだが。



### ○副会長

バレーはクラブチームに移行したので、なくなりました。

### ○阿部協和公民館長（以下「公民館長」と表記）

先ほどの部活のことですが、部活として合同チームだと中体連に入れるのですが、クラブ活動になると中体連に参加できない形になります。そういうことも兼ね合わせながら考えていかなければならないと思います。

### ○会長

私も中学校に呼ばれて、体育文化後援会のお金のことに関して相談を受けました。私のところは160件ほどが加入している上淀川町内会で2万円です。やはり、今言ったように秋田のクラブに入って活動している生徒もいる。それでこのお金をどのようにしてその子どもたちに分けるといふか、どういう風にすればいいのか。おそらく秋田あたりでクラブチームに入っている生徒の親たちは、月に1万円の会費を払っているんですよ。でも学校で本来部活動をするためにお金が必要になってくるといういろんな矛盾だとか、どうやっていけばいいのかという話があるときにありました。非常に難しい問題だが、子どもたちのことだからしょうがないということで帰ってきたところです。

うちの町内会はお金がなく、この間の総会で町内会費を上げました。社協だとか交通安全だとか、それからこういったものだとか、ほとんどが町内会単位で割り当てられてきます。町内会は一括で払ってくれるから。それだけで何十万なんですよ。だから総会の中で、このままでは町内会がつぶれるということで会費を上げました。どこもそういう状態だと思いますが、少なくなった子どもたちのために何とかしなければならぬというところだと思います。

### ○支所長

今、加藤副会長がおっしゃったように、この問題については教育委員会と公民館が主体となって運営しているコミュニティスクール、学校運営協議会のほうで検討していくことになると思いますが、いずれ各地域協議会でも検討をお願いしたいという形が出てくることも考えられると思います。その時には皆様にもご協力いただきたいと思います。本庁の教育委員会でも学校再編検討会議というのがあり、西部ではだいたい合併が進んでいますので、主に東部のほうですが、これからどのように学校の統合を進めていくかという検討を現在進めております。そういう中でも、部活動やクラブチーム、そういうことについても検討されていくと思いますので、今後皆様にも検討していただくことがあった際にはご協力をお願いしたいと思います。

○会長

そうすれば、その他について、ほかの方、ご意見・ご質問ございませんでしょうか。

(意見・質問なし)

なければ、支所長から何かございますか。

○支所長

【説明】 各地域の自主防災組織について

○会長

そうすれば、その他、各課長のほうから順次お願いします。

○佐川（亜）市民サービス課長

【説明】 ・第5期地域公共交通計画策定に関する意見書の提出について  
・プラスチックごみの資源分別収集について

○高橋西仙北・協和建設水道事務所長

【説明】 国道13号線峰吉川歩道橋の撤去について

○佐川（悦）農林建設課長（以下「農林建設課長」と表記）

【説明】 ・緑の羽根の協力について  
・熊の出没について

○公民館長

【説明】 ・きょうわ祭について  
・協和ミニコンサートについて  
・定期能公演について  
・サンスポーツランド野球場の修繕・改修について  
・スポーツ合宿について  
・県指定天然記念物びんだれのシダレグリの植樹について  
・文化庁 Innovate MUSEUM 事業の今年度の実施予定について  
・コミュニティスクールについて

○会長

各課長からの報告でした。何かご質問ございませんでしょうか。

(質問・意見なし)

荒川で猪を見た、という人がいるのですが、そういう情報は本当ですか。

○農林建設課長

まだ今年情報は入ってきていません。

○会長

「今年は」ということは、このあたりにはいるということですか。

○農林建設課長

実際には姿を見た、というところまではいってなくて、痕跡からそうではないかという話が、地域によってはございます。

○会長

熊と猪、両方出ると大変。

○安田委員

ニホンジカもいる。

○会長

対策を頑張ってください。

そうすれば事務局から何かございますでしょうか。

○事務局

第2回の地域協議会の日程につきましては、現時点では未定となっておりますが、後日会長と相談のうえ、日程を決める予定です。決まり次第、皆様にお知らせいたしますので、ご出席いただきますようよろしくお願いいたします。

○会長

そうすれば、今日はこれにて終了いたします。ありがとうございました。

(午後3時50分閉会)

協和地域協議会運営規程第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員

茂 木 靖 雄

豊 嶋 一 郎